私の選択が未来を変える 毎日の「お買い物」でできること

私たちが毎日している「お買い物」。
いつものお買い物の際、ちょっとだけ
環境や社会のことを考えてみませんか？
みんなの行動が少しずつ変われば、
きっとより良い未来につながります。

お買い物に新しい視点をプラス

魚の乱獲や森林の伐採、増加する使い捨てプラスチックと海洋ごみ……。いま私たちの地球はさまざまな問題を抱え、危機にさらされています。これらの問題は遠い世界の話ではなく、私たちのくらしとつながっています。毎日買っている商品が、私たちの手元に届くまでには長い道のりがあり、環境や社会、そして未来に影響を与えているからです。

だからこそ、毎日のお買い物でできることがあります。いつもの「商品を選ぶ視点」に、「どこで、誰が作っているか」「どのようにして届くか」「使った後はどうなるのか」といった、その商品の〝前〟と〝後〟の視点をプラス。「お買い物」という小さなきっかけでも、新しい視点で1人ひとりの行動が変われればそれは大きな力となり、より環境や社会にやさしい商品・サービス作りへとつながっていきます。

コツは「できる範囲で心がけること」

新しい視点のお買い物と言っても、難しく考える必要はありません。「エコ」「もったいない」など、日々のくらしの中で心がけているちょっとしたことを続けることがポイント。技術や社会の変化により、選択肢も変わります。できる範囲で、より良い選択を考えてみましょう。

視点のポイント

- どこで、誰が、どのように作っているか（生産）
  産直、フェアトレード、環境配慮、など
- どのようにして手元に届くか（流通）
  地産地消、食品ロス削減、など
- 何を、どのくらい選ぶのか（消費）
  認証マーク付きの商品を選ぶ、本当に必要な分だけ買う、など
- 使った後、商品はどうなるのか（廃棄・リサイクル）
  簡易包装を選ぶ、修理して使う、ごみを減らす、など

多くの消費者がこうした「新しい視点」で買い物するようになったら……
事業者も、より環境や社会にやさしい商品・サービスを作るようになります

より良い未来へ

このマークを目印にお買い物を

商品を選ぶ際に「認証マーク付きの商品を選ぶ」ことも一つのポイントです。海の資源を枯渇させないように決められた量で漁獲した魚や、再生紙100％のトイレットペーパーなど、環境・社会に配慮された商品はすでに数多くあります。それぞれ認証マークが付けられていますが、マークの種類が増え、商品を選びにくくなっていました。

そこで今春登場したのが「コープサステナブル」シリーズ。環境・社会に配慮した商品に共通のロゴマークを表示し、組合員の皆さんが「見つけやすく」「選びやすく」しました。環境・社会に配慮した農産物や木材、紙資源、水産物を主原料に使った商品で、このマークを目印にすれば手軽に「より良い未来につながるお買い物」ができます。

3つのテーマで展開中！

海の資源を守る
海の資源を枯渇させない方法で漁獲・養殖された魚介類を使った商品です。

CO・OP骨取り赤魚のみぞれ煮

森の資源を守る
適切に管理された森林から生産された農林産物や、再利用された紙資源を主原料とした商品です。

CO・OP未晒（みざら）し原料を再利用したトイレットペーパー

オーガニック
農薬や化学肥料に頼らずに、土壌の力を活かし、環境の負荷をできるだけ少なくした有機栽培の農産品を使った商品です。

CO・OP有機栽培ダージリンティーバッグ

今後も続々登場予定！お楽しみに

コープの取り組み
2030年までのSDGs（エスディージーズ）重点課題を設定しました

コープデリグループではこれまでもSDGsに沿った取り組みを進めてきましたが、SDGsの目標年である2030年までの達成に向けて、5つの重点課題と具体的な目標を設定しました。事業・活動を通じて取り組むほか、組合員・役職員1人ひとりの理解と行動につながるよう、発信していきます。

今回はココ！

1 持続可能な生産と消費のために、商品とくらしのあり方を見直していきます。人や社会、環境に配慮した商品の開発と拡大・普及を推進します。

2 誰もが安心して暮らし続けられる地域社会づくりに貢献します。

3 人にやさしく誇りが持てる組織を目指して、1人ひとりの人権・多様性が尊重され、誰もが安心して働ける職場づくりを進めます。

4 100年後の地球のために、再生可能エネルギーの利用・普及を進め、地球温暖化対策を進めます。

5 世界から飢餓や貧困をなくし、世界平和を実現できる取り組みを進めます。